

令和5年度 第22回人事委員会 会議結果

一 日 時 令和6年2月2日（金） 午前10時から10時40分まで

二 場 所 人事委員会委員室（県庁第二庁舎7階）

三 出席者

- 1 人事委員 委 員 長 小 松 哲 也
委 員 中 本 久美子
委 員 細 田 耕 治
- 2 事務局職員 事務局長 山 本 雅 美 次長兼給与課長 前 田 俊 和
任用課長 尾 田 聡 子 係 長 山 口 玲 夏
係 長 河 崎 卓 哉 主 事 竹 茂 美 緒
主 事 小 谷 健 太

※新型コロナウイルスの感染防止の観点から、事務局職員の委員室への入室は説明者など必要最小限の人数とし、必要に応じて隣室（執務室）から呼び出す形で対応

3 傍聴者 なし

四 議 題

- 議案第1号 鳥取県職員採用試験（令和7年4月採用予定 大学卒業程度）の実施について
議案第2号 鳥取県職員採用試験（令和6年度実施 氷河期世代チャレンジ枠）の実施について
議案第3号 鳥取県警察官採用試験（令和7年4月採用予定 警察官A・B（1回目））の実施について
議案第4号 職員の採用選考について
報告第1号 職員からの苦情相談について【事案番号5年－5号】

五 議 事

議事について公開又は非公開のどちらとするかについて審議を行い、議案第1号から第3号は公開、議案第4号及び報告第1号は非公開とすることについて全員の合意を得た。

◇議案第1号

鳥取県職員採用試験（令和7年4月採用予定 大学卒業程度）の実施について、事務局が説明し、原案のとおり決定した。

【説 明】

令和7年4月1日採用予定の標記の採用試験を、以下のとおり実施する。

1 概要

(1) 募集職種・採用予定者数

	職 種	採用予定者数
事 務	一般コース	37名程度
	総合分野コース	14名程度
	キャリア総合コース	28名程度
社会福祉	福祉コース	6名程度
	心理コース	2名程度
薬 剤 師	公衆衛生コース	1名程度
総合化学	環境衛生コース	1名程度

職 種		採用予定者数
	(旧：一般コース)	
	食品衛生コース (旧：食品化学コース)	1名程度
	保 健 師	4名程度
	農 業	8名程度
	林 業	4名程度
土 木	早期枠	8名程度
	通常枠	22名程度
	畜 産	5名程度
	建 築	1名程度
	電 気	5名程度
	機 械	1名程度
管理栄養士	行政	1名程度
	病院	2名程度
	警 察 行 政	3名程度
	計	154名程度

(2) 受験資格

ア 年齢等

(ア) 事務、警察行政

①平成元年（1989年）4月2日から平成15年（2003年）4月1日までに生まれた人

②平成15年（2003年）4月2日以降に生まれた人で、学校教育法による大学（短期大学を除く。）を卒業した人若しくは令和7年3月31日までに卒業する見込みの人又は鳥取県人事委員会がこれらと同等の資格があると認める人

※②に該当する人は、9月29日（日）に実施予定の高校卒業程度試験は受験不可。

(イ) 薬剤師（公衆衛生コース）及び保健師

昭和59年（1984年）4月2日以降に生まれた人

(ウ) 土木、建築、電気及び機械

①昭和59年（1984年）4月2日から平成15年（2003年）4月1日までに生まれた人

②平成15年（2003年）4月2日以降に生まれた人で、学校教育法による大学（短期大学を除く。）を卒業した人若しくは令和7年3月31日までに卒業する見込みの人又は鳥取県人事委員会がこれらと同等の資格があると認める人

※②に該当する人は、9月29日（日）に実施予定の高校卒業程度試験は受験不可。

③平成15年（2003年）4月2日以降に生まれた人で、学校教育法による高等専門学校又は短期大学を卒業した人（令和7年3月31日までに卒業する見込みの人を含む）

※③に該当する人は、9月29日（日）に実施予定の高校卒業程度試験との併願不可。

(エ) その他の職種

①昭和59年（1984年）4月2日から平成15年（2003年）4月1日までに生まれた人

②平成15年（2003年）4月2日以降に生まれた人で、学校教育法による大学（短期大学を除く。）を卒業した人若しくは令和7年3月31日までに卒業する見込みの人又は鳥取県人事委員会がこれらと同等の資格があると認める人

※②に該当する人は、9月29日（日）に実施予定の高校卒業程度試験は受験不可。

イ 資格・免許等

社会福祉、薬剤師、総合化学（食品衛生コース）、保健師及び管理栄養士には、職種に係る資格・免許等が必要。

ウ 国籍

日本国籍を有しない人にとっては、就職に制限のない在留資格を取得しているか、令和7年3月31日までに取得見込みであれば受験可能。ただし、警察行政は日本国籍が必要。

(3) 試験内容

ア 事務（一般コース）

試験種目	配点	内 容
第1次試験	教養試験	[多肢選択式・・・50問 2時間30分] 公務員として必要な一般的な知識及び知能についての筆記試験
	専門試験	[多肢選択式・・・40問 2時間] 必要な専門的知識についての筆記試験
	論文試験	[1問 1時間] 公務員として必要な識見、思考力、表現力などの能力についての筆記試験
	適性検査	— 職務遂行に関する適性についての検査
第2次試験	人物試験	600点 集団討論及び個別面接による人物についての口述試験

※第1次試験で実施する論文試験の評価は第2次試験で行う。（第1次試験合格者のみ採点。）

また、第1次試験で実施する適性検査の検査結果は、第2次試験の人物試験の参考として使用する。（第1次試験合格者のみ判定。）

イ 事務（総合分野コース）

試験種目	配点	内 容
第1次試験	教養試験	[多肢選択式・・・50問 2時間30分] 公務員として必要な一般的な知識及び知能についての筆記試験
	エントリーシート試験	[2時間] 自身の知識、能力等を活かして鳥取県をどのように良くしていきたいか、それらの知識、能力等が発揮された経験等のテーマで出題 ※事前提出ではなく、第1次試験当日に試験会場で記入。
	論文試験	[1問 1時間] 公務員として必要な識見、思考力、表現力などの能力についての筆記試験
	適性検査	— 職務遂行に関する適性についての検査
第2次試験	人物試験	600点 集団討論及び個別面接による人物についての口述試験

※第1次試験で実施する論文試験の評価は第2次試験で行う。（第1次試験合格者のみ採点。）

また、第1次試験で実施する適性検査の検査結果は、第2次試験の人物試験の参考として使用する。（第1次試験合格者のみ判定。）

なお、エントリーシートは、第2次試験の人物試験の参考資料としても使用する。

ウ 事務（キャリア総合コース）

試験種目	内 容
第1次試験	基礎能力試験 [多肢選択式・・・70分] 職務に共通して求められる基礎的な能力についての筆記試験（SPI3（基礎能力のみ））
	アピールシート試験 [90分] 自身を採用するメリット、そのメリットに関連する自身の強みが発揮

		された経験等のテーマで出題 ※事前提出ではなく、第1次試験当日に試験会場で記入。
	適性検査	職務遂行に関する適性についての検査
第2次試験	人物試験	集団討論及び個別面接による人物についての口述試験

※配点は第1次試験 200点、第2次試験 600点。

また、第1次試験で実施する適性検査の検査結果は、第2次試験の人物試験の参考として使用する。(第1次試験合格者のみ判定。)

なお、アピールシートは、第2次試験の人物試験の参考資料としても使用するとともに、人物試験において記載内容をアピールしてもらう。

エ 技術・専門職（土木（早期卒）を含む）

試験種目	配点	内 容
第1次試験	専門試験	[多肢選択式・・・40問(※) 2時間] ※土木（早期卒）は30問 必要な専門的知識についての筆記試験
	論文試験	[1問 1時間] 公務員として必要な識見、思考力、表現力などの能力についての筆記試験
	適性検査	— 職務遂行に関する適性についての検査
第2次試験	人物試験	600点 集団討論及び個別面接による人物、専門的知識についての口述試験

※第1次試験で実施する論文試験の評価は第2次試験で行う。(第1次試験合格者のみ採点。)

また、第1次試験で実施する適性検査の検査結果は、第2次試験の人物試験の参考として使用する。(第1次試験合格者のみ判定。)

オ 警察行政

試験種目	配点	内 容
第1次試験	教養試験	[多肢選択式・・・50問 2時間30分] 公務員として必要な一般的な知識及び知能についての筆記試験
	論文試験	[1問 1時間] 公務員として必要な識見、思考力、表現力などの能力についての筆記試験
	適性検査	— 職務遂行に関する適性についての検査
第2次試験	人物試験	500点 個別面接による人物についての口述試験

※警察行政の第2次試験は、警察本部に委任して実施。

※第1次試験で実施する論文試験の評価は第2次試験で行う。(第1次試験合格者のみ採点。)

また、第1次試験で実施する適性検査の検査結果は、第2次試験の人物試験の参考として使用する。(第1次試験合格者のみ判定。)

なお、第1次試験で実施する論文試験は、第2次試験の人物試験の参考資料としても使用する。

(4) 試験日程

ア 事務（一般コース、総合分野コース）、技術・専門職（土木（早期卒）を除く）、警察行政

受付期間	3月1日（金）午前9時～5月16日（木）午後5時 ※原則としてインターネットによる申込とする。	
第1次試験	試験日	6月16日（日）
	試験会場	鳥取会場：鳥取県庁 米子会場：鳥取県西部総合事務所 東京会場：立教大学池袋キャンパス（調整中） 大阪会場：関西大学千里山キャンパス（調整中）

	合格者発表	6月28日(金)(予定)	
第2次試験	試験日	警察行政以外 7月中旬～7月下旬のうち指定する1日(予定)	警察行政 7月31日(水)(予定)
	試験会場	警察行政以外 鳥取県庁	警察行政 鳥取県警察本部
	採用候補者発表	警察行政以外 8月上旬(予定)	警察行政 8月19日(月)(予定)

※5月12日(日)及び6月16日(日)に実施予定の大学卒業程度の他の職種(全職種)との併願は不可とする。

イ 事務(キャリア総合コース)、土木(早期枠)

	受付期間	3月1日(金)午前9時～4月5日(金)午後5時 ※原則としてインターネットによる申込とする。	
第1次試験	試験日	5月12日(日)	
	試験会場	鳥取会場：鳥取県庁 米子会場：鳥取県西部総合事務所 東京会場：立教大学池袋キャンパス(調整中) 大阪会場：関西大学千里山キャンパス(調整中)	
	合格者発表	5月22日(水)(予定)	
第2次	試験日	6月上旬～中旬のうち指定する1日(予定)	
	試験会場	鳥取県庁	
	採用候補者発表	6月中旬(予定)	

※5月12日(日)及び6月16日(日)に実施予定の大学卒業程度の他の職種(全職種)との併願は不可とする。

ただし、同日に試験を実施する職種が追加された場合は、当該追加された職種に限り申込み職種の変更を可能とする。

(5) その他

(3)及び(4)の内容は、新型コロナウイルス等の感染状況、申込状況等により一部変更することがある。

2 広報

以下のとおり積極的な広報を実施し受験者確保をはかる。

- ・受験案内を作成、県の機関等で配布
- ・ホームページ掲載
- ・SNS(LINE、X(旧Twitter)、Facebook)、メールマガジン送信
- ・報道機関への資料提供
- ・求人サイトへ求人情報掲載
- ・大学へ求人情報提供
- ・関係機関に協力を要請 など

【質疑等】

委員：具体的にはどのような関係機関に広報の協力を要請しているのか。

事務局：(公財)ふるさと鳥取県定住機構などのご協力をいただいている。

◇議案第2号

鳥取県職員採用試験(令和6年度実施 氷河期世代チャレンジ枠)の実施について、事務局が説明し、原案のとおり決定した。

【説明】

標記の採用試験を、以下のとおり実施する。

1 概要

(1) 募集職種・採用予定者数

職 種	採用予定者数
事 務	3名程度
土 木	2名程度
警察行政	1名程度

(2) 受験資格

ア 年齢

昭和46年（1971年）4月2日から平成3年（1991年）4月1日までに生まれた人

イ 国籍

事務、土木：日本国籍を有しない人にあつては、就職に制限のない在留資格を取得しているか、採用予定日の前日までに取得見込みであれば受験可能。

警察行政：日本国籍を有していること。

※学歴、経験要件なし。

(3) 試験内容

試験種目	内 容						
第1次試験	基礎能力試験 [多肢選択式・・・70分] 職務に共通して求められる基礎的な能力についての筆記試験（SPI3（基礎能力のみ））						
	専門試験 （土木のみ） [多肢選択式・・・2時間] 必要な専門的知識についての筆記試験						
	論文試験 [1時間] 公務員として必要な識見、思考力、表現力などの能力についての筆記試験						
	適性検査 職務遂行に関する適性についての検査						
第2次試験	<table border="1"><tr><td>事務</td><td>集団討論及び個別面接による人物についての口述試験</td></tr><tr><td>土木</td><td>集団討論及び個別面接による人物、専門的知識についての口述試験</td></tr><tr><td>警察行政</td><td>個別面接による人物についての口述試験</td></tr></table>	事務	集団討論及び個別面接による人物についての口述試験	土木	集団討論及び個別面接による人物、専門的知識についての口述試験	警察行政	個別面接による人物についての口述試験
事務	集団討論及び個別面接による人物についての口述試験						
土木	集団討論及び個別面接による人物、専門的知識についての口述試験						
警察行政	個別面接による人物についての口述試験						

(注) 第1次試験で実施する論文試験の評価は第2次試験で行う。(第1次試験合格者のみ採点。)

また、第1次試験で実施する適性検査の検査結果は、第2次試験の人物試験の参考として使用する。(第1次試験合格者のみ判定。)

(4) 試験日程

受付期間	3月1日（金）～4月5日（金）（消印有効） （インターネット受付：3月1日（金）午前9時～4月5日（金）午後5時）	
第1次試験	試験日	5月12日（日）
	試験会場	鳥取会場：鳥取県庁 米子会場：鳥取県西部総合事務所 東京会場：立教大学池袋キャンパス（調整中） 大阪会場：関西大学千里山キャンパス（調整中）
	合格者発表	5月22日（水）（予定）

第2次試験	試験日	事務、土木 6月下旬のうち指定する1日（予定） 警察行政 6月19日（水）（予定）
	試験会場	事務、土木 鳥取県庁 警察行政 鳥取県警察本部
	採用候補者発表	事務、土木 7月上旬（予定） 警察行政 7月8日（月）（予定）

※ 上記内容は、新型コロナウイルス等の感染状況、申込状況等により変更することがある。

※ 警察行政の第2次試験は、警察本部に委任して実施。

(5) 採用予定時期

令和6年8月から令和7年4月までの間で採用候補者の事情等を考慮して決定

2 広報

以下のとおり積極的な広報を実施し受験者確保をはかる。

- ・受験案内を作成、県の機関、警察署等で配布
- ・ホームページ掲載
- ・SNS（LINE、X（旧Twitter）、Facebook）、メールマガジン
- ・報道機関への資料提供
- ・求人サイトへ求人情報掲載
- ・関係機関に協力を要請 など

◇議案第3号

鳥取県警察官採用試験（令和7年4月採用予定 警察官A・B（1回目））の実施について、事務局が説明し、原案のとおり決定した。

【説明】

令和7年4月1日採用予定の標記の採用試験を以下のとおり実施する。

1 概要

(1) 試験区分・採用予定者数

試験区分		採用予定者数	
警察官A	警察官（男性）	15名程度	
	警察官（女性）	2名程度	
	警察官〈武道〉	柔道	1名程度
		剣道	1名程度
	警察官〈サイバー犯罪捜査官〉	2名程度	
警察官〈チャレンジコース〉	3名程度		
警察官B	警察官〈チャレンジコース〉	3名程度	

(2) 受験資格

ア 年齢要件

(ア) 警察官A

平成元年4月2日以降（警察官〈サイバー犯罪捜査官〉は昭和61年4月2日以降）に生ま

れた人

(イ) 警察官 B

平成元年4月2日から平成19年4月1日までに生まれた人

イ 学歴要件

(ア) 警察官 A

学校教育法による大学（短期大学を除く。）を卒業した人又は令和7年3月31日までに卒業する見込みの人（鳥取県人事委員会がこれらと同等の資格があると認める人を含む。）

(イ) 警察官 B

警察官 A 以外の人（学校教育法による高等学校、中等教育学校又は特別支援学校高等部（各学校の専攻科を除く。）を令和7年3月31日までに卒業又は修了する見込みの人を除く。）

ウ 国籍要件

日本国籍を有していること

エ その他の要件

(ア) 警察官〈武道〉を受験する人にあつては、次のいずれかに該当する人

a 柔道については、公益財団法人講道館が認定する柔道3段以上の段位を有すること

b 剣道については、公益財団法人全日本剣道連盟が認定する剣道3段以上の段位を有すること

(イ) 警察官〈サイバー犯罪捜査官〉を受験する人にあつては、情報処理の促進に関する法律第9条第1項に規定する情報処理安全確保支援士試験又は第29条第1項に規定する情報処理技術者試験に合格していること（基本情報技術者試験、ITパスポート試験、情報セキュリティマネジメント試験及び初級システムアドミニストレータ試験を除く。）

(3) 試験日程

受付期間	3月1日（金）～4月12日（金）（消印有効） （インターネット受付：3月1日（金）午前9時～4月12日（金）午後5時）	
第1次試験	試験日	5月12日（日）
	試験会場	鳥取会場：鳥取県庁 米子会場：国際ファミリープラザ 東京会場：立教大学 池袋キャンパス（調整中） 大阪会場：関西大学 千里山キャンパス（調整中）
	試験種目	教養試験（警察官（チャレンジコース）以外）、基礎能力試験（警察官（チャレンジコース）のみ）、適性検査、資格加点（警察官（男性）、警察官（女性）受験者のうち英語、中国語、韓国語、ベトナム語、スペイン語、柔道、剣道、財務、情報処理において一定の資格等を有する者又は、「公認心理師」若しくは「臨床心理士」の資格を有する者に加点）
	合格者発表日	5月22日（水）（予定）
第2次試験	試験日	6月24日（月）～6月26日（水）（予定）
	試験会場	鳥取県警察本部、鳥取県庁、鳥取県警察学校
	試験種目	人物試験（個別面接）、論文試験（警察官 A のみ）、作文試験（警察官 B のみ）、身体検査、体力検査、実技（警察官〈武道〉受験者のみ）、専門試験（警察官〈サイバー犯罪捜査官〉受験者のみ）
	採用候補者発表日	7月25日（木）（予定）

※上記内容は、新型コロナウイルス等感染症の感染状況、申込状況等により変更する場合があります。

※第2次試験は、警察本部に委任して実施する。

（注）第1次試験で実施する適性検査の評価は第2次試験で行う。（第1次試験合格者のみ判定する。）

2 広 報

以下のとおり積極的な広報を実施し受験者確保をはかる。

- ・受験案内を作成、県の機関、警察署等で配布
- ・ホームページ掲載
- ・SNS（LINE、X（旧 Twitter）、Facebook）、メールマガジン送信
- ・報道機関への資料提供
- ・求人サイトへ求人情報掲載
- ・大学へ求人情報提供
- ・関係機関に協力を要請 など

◇議案第 4 号

職員の採用選考について、事務局が説明し、原案のとおり決定した。

◇報告第 1 号

職員からの苦情相談【事案番号 5 年－ 5 号】について、事務局が説明した。

六 次回人事委員会の開催

令和 6 年 2 月 2 7 日（火）午前 1 0 時 0 0 分から開催することとした。